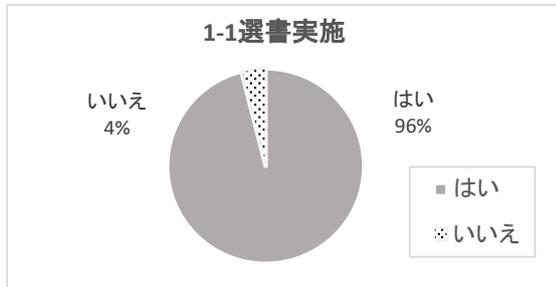


平成 26 年度子ども読書連携フォーラム 事前アンケート集計

※フォーラム申込者数 120 人のうち、図書館勤務者 101 人分を対象に集計。

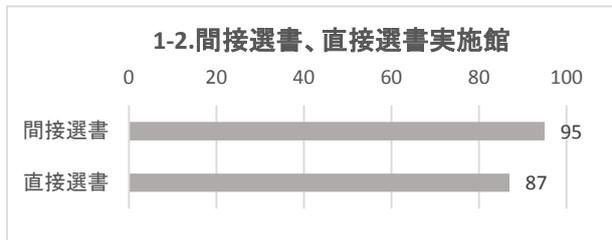
1. 選書について

1-1. 選書を行っていますか。

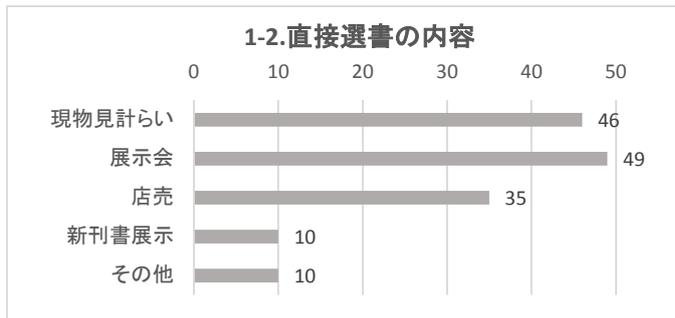


「いいえ」と回答したうち 1 館は、中央館で集中選書のため。

1-2. 貴館の選書方法についてお聞きします。(複数回答可)

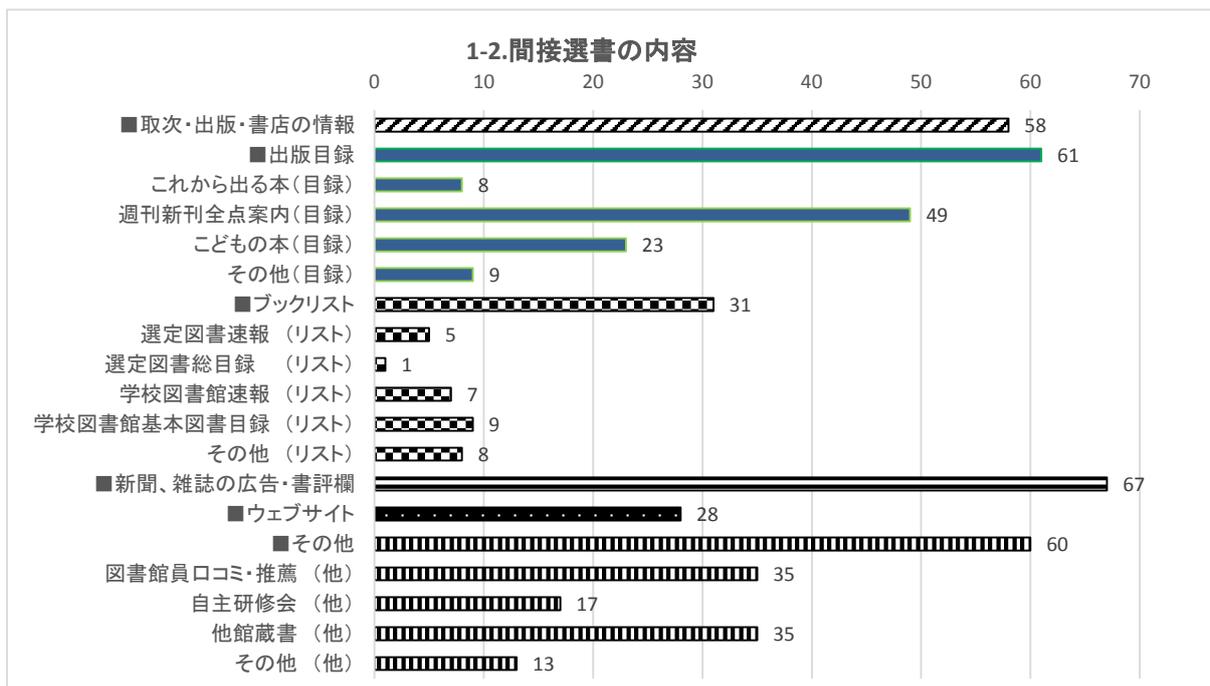


1-1で「はい」とした97館が回答。



直接選書（その他）

- ・出版社や書店による不定期の現物見計らい。
- ・TRCブックキャラバン。

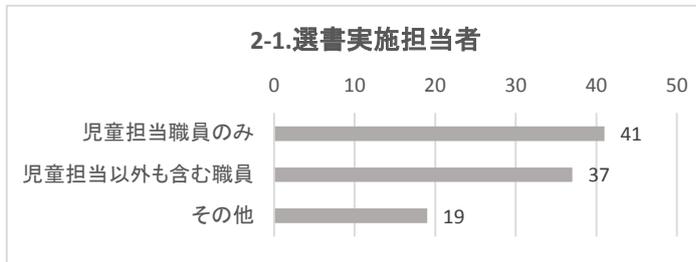


- その他（目録）： 職場にコマースとして郵送される出版社の目録。
 TRCカタログ。ウィークリー出版情報。
 ライブラリー新刊情報。日本全国書誌。
- その他（ブックリスト）： 子どもの本棚。子どもと読書。
- ウェブサイト情報の例： 教文館ナルニア国。図書館振興財団。絵本ナビ。TOOLi。
- その他の例： 県の主催する図書館教育に関する研究会。
 児童書専門店情報。
 「子どもの本 この一年を振り返って」に参加。
 教員との協議、リクエスト。個人や団体のリクエスト。
 「こどもとしょかん」「子どもの図書館」
 「子どもと科学よみもの」

※1-2 で挙げた選書ツール、ブックリスト等は本資料末尾に掲載。

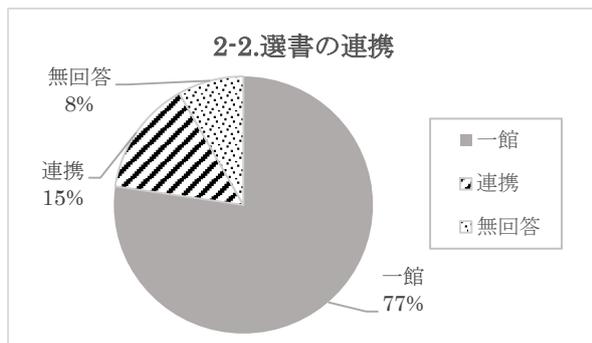
2. 選書体制について

2-1. 選書を行っているのはどなたですか。（複数回答可）



その他の例：専任職員。教員。司書教諭との連携。先生、児童のリクエスト。ボランティアの意見。
 学校図書館担当教諭。学校司書。レファンレンス及び児童担当と資料担当で構成された選定小委員会委員。
 状況により異なる。市内の図書館職員全体。資料収集担当の児童書担当職員。

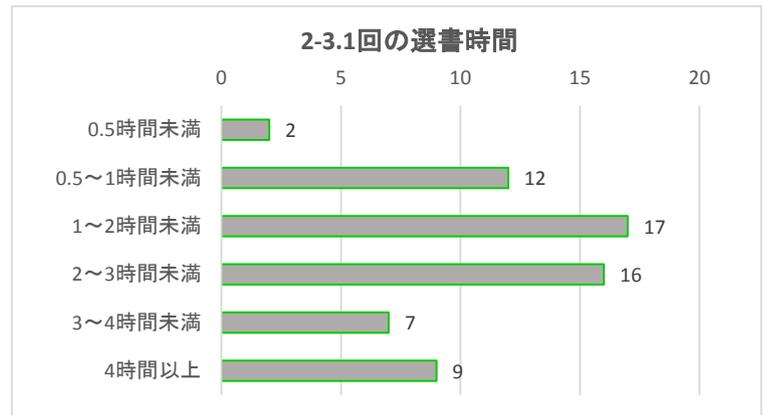
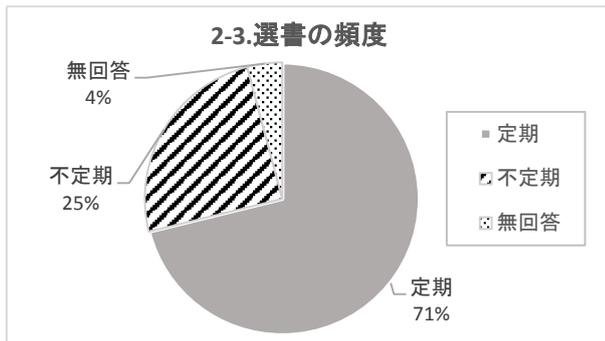
2-2. 一館で行うのか、他の館と連携して行うのかをお知らせください。（選書実施 97 館が回答）



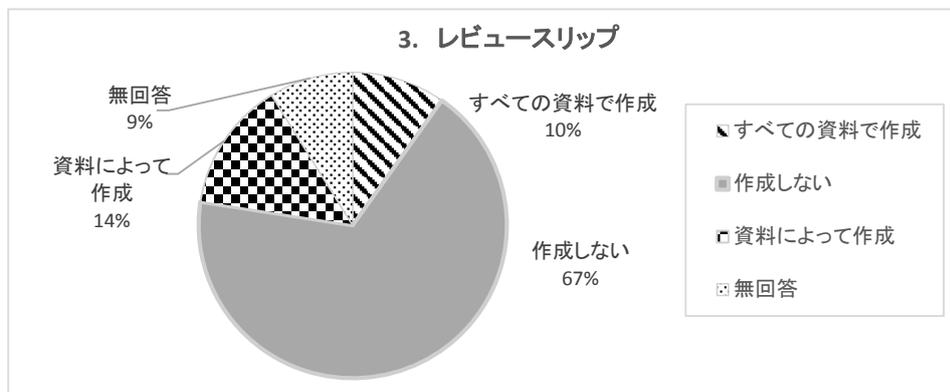
連携方法

- ・図鑑などを一斉指導するときのために、市内小学校で同じものを分担して購入し、相互貸借。
- ・児童担当が集まり、館の規模や地域性により購入調整。
- ・市内の図書館全館で選定。
- ・各職員がシステム上に選書入力を行い、それを集計して選定する。
- ・迷うものは他館と相談。
- ・年1回程度、他館の図書館児童担当職員が購入希望リスト作成
- ・現物見計らいを行い、選書会議で中央館・分館のどこが購入するか、内容はどうか話し合う。

2-3. 選書の頻度と時間を教えてください。



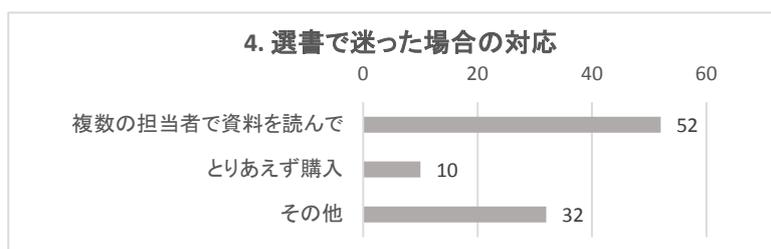
3. 選書を行う際にレビュースリップ（1冊の本についての情報や評価を簡単に記したメモ）を作成されていますか。



レビュースリップ作成資料

- ・ NDC 分類番号順
- ・ 児童書のみ
- ・ 知識、読み物、同様な内容の書籍比較のため
- ・ 生徒の学習活動に活用される資料について
- ・ 購入を検討する本
- ・ 絵本、低年読み物、課題図書、寄贈書、話題の本
- ・ ボール紙絵本やアニメ絵本、TV ムックのようなものは作成しない
- ・ 選定した資料について作成している
- ・ テーマ別に紹介するときに活用できるように、テーマ分けできそうな内容の資料だった場合
- ・ 判断に迷うもの
- ・ 書誌データだけではわからない造本上の注意等（データ入力）

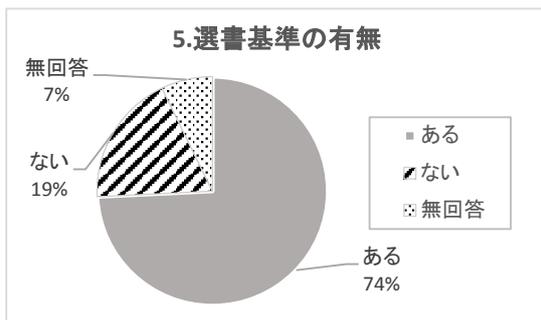
4. 選書で迷った場合の対応を教えてください。



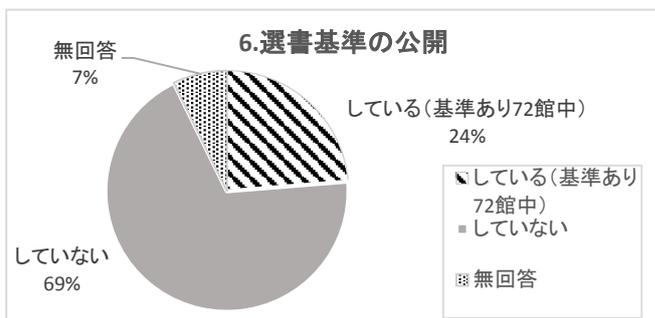
迷った場合のその他の対応：

- ・ ネット等の購入者のレビューを見る、書評をみる
- ・ 出入りの書店に他校の購入状況をたずねる
- ・ 選書について書かれている他の図書館員の意見を参考にする
- ・ 教員に相談
- ・ 司書の判断
- ・ 書店を回って現物を見る
- ・ 予算を鑑み許される範囲で購入
- ・ 小委員会委員で出版情報を確認して判断
- ・ 図書館担当が現物を見て教務主任に相談、必要があれば主任も現物を見る。
- ・ 見送り
- ・ 編著者、監修者、該当資料の情報を調べたりして判断する。
- ・ 地元の書店で見る、または県立図書館から借りる
- ・ どこも買わなかったが市全体で1冊は必要、などの判断を全館の担当者が毎週会議で調整（そのための予算あり）
- ・ 資料を読む
- ・ 複数の職員により、書評や他館の購入状況で判断
- ・ 自校司書教諭や他学校の司書に相談
- ・ 急ぎのものでなければ保留にし、月次レベルで書評などを待つ。
- ・ 他館の蔵書を参考にする
- ・ 県内図書館の選定用としてほぼ全点購入している

5. 選書基準はありますか。



6. 選書基準は公開していますか。

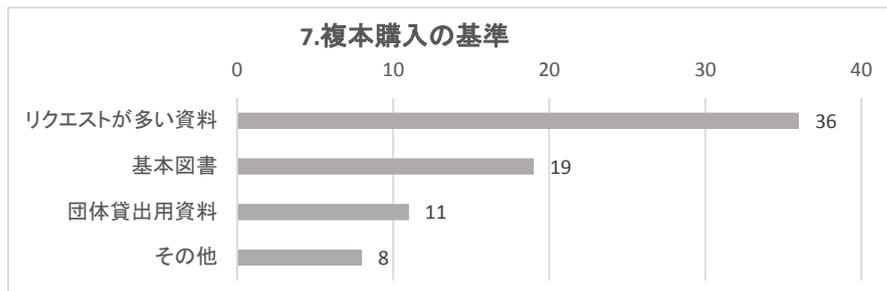


公開している館のホームページアドレス

- ・ 我孫子市民図書館資料収集要綱（「選書基準」は現在内部資料扱い。）
<https://www.library.city.abiko.chiba.jp/user/yokou/syusyu.pdf>
- ・ いわき市立図書館資料収集方針
http://library.city.iwaki.fukushima.jp/manage/contents/upload/00000_20130207_0004.pdf
- ・ 横浜市立図書館資料収集基準
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kyoiku/library/syusyukijun/>

- ・宮崎県立図書館資料収集方針
<http://www.lib.pref.miyazaki.jp/hp/menu000000600/hpg000000579.htm>
- ・平成 26 年度 福島県立図書館資料収集方針（要覧にあり。アドレスは県立図書館の概要（要覧））
<https://www.library.fks.ed.jp/ippan/library/pdf/2014youran.pdf>
- ・県立長野図書館図書資料選定基準
<http://www.library.pref.nagano.jp/pdf/data/sentei.pdf>
- ・新潟県立図書館資料収集方針
<http://www.pref-lib.niigata.niigata.jp/toshokan-shi/shiryohousin260301.pdf>
- ・取手市立図書館資料収集基準
<http://www.toride-toshokan.jp/syuusyuuukijunn.html>

7. 複本を購入する資料の基準についてお聞きします。（複数回答可）



その他の複本購入基準

- ・とても利用が多い場合。今のところ複本は購入していない。予算もない。
- ・アニメシオン用
- ・基本的にはしていませんが、教諭が必要として予算がある場合はクラス分
- ・資料として販売種類が少ない修学旅行などの本は複本で購入するパターン
- ・グループ学習で活用される資料、教科書掲載図書
- ・読書感想文などの課題図書
- ・基本図書で痛みがひどいもの
- ・レビュースリップで評価の高かったもの
- ・小中学校の授業支援用図書
- ・校内で推奨している本
- ・郷土の資料として必要と判断した図書
- ・教育方法が複数必要とすることが妥当な授業での教材
- ・当館作成の啓発資料（ブックリスト）に掲載した資料
- ・ブックリストに取り上げる・ブックトークで紹介する等、積極的に薦めたい本
- ・レファレンスで毎年使用する本等

8. 選書支援について

8-1. 選書支援を受けている館にお聞きします。

■どこから

都道府県立図書館	1
市町村立図書館	3
学校図書館支援センター	1
その他	3

その他の例：市内他校の司書、書店・取次

■どんな

研修	0
選書勉強会	0
新刊資料展示	3
相談	3
その他	0

その他の例：毎月の県内児童奉仕研修会で県立図書館が会場となり、図書の展示、図書のリストを作成し、参加者がお互いに情報を提供しあっていた。（図書館勤務者以外からの回答）

8-2. 選書支援をしている館にお聞きします。

■ どこに

都道府県立	0
市町村立	4
学校図書館	15
保育園・幼稚園	4
その他	3

その他の例：

- ・同区内の委託館
- ・ボランティア
- ・学校図書館へ図書を寄贈している。

■ どんな

研修	8
選書勉強会	1
新刊展示会	5
相談	12
その他	7

その他の例：

- ・毎月の県内児童奉仕研修会で県立図書館が会場となり、図書の展示、図書のリストを作成し、参加者がお互いに情報を提供し合っていた。
- ・新刊から学習に有効な資料をリスト化
- ・リクエストも受け付けています
- ・平成 23 年度まで巡回を実施していたが、資料費が減少し、当館でも絞られた図書しか購入できなくなり、巡回の意義が減少したため休止
- ・見計らい
- ・中学校には図書館で受け入れた新刊リストの配布
- ・選書
- ・毎年 5 月に、前年の 1 月から 12 月に刊行された子どもの本を紹介する「紹介と解説 ○年に出版された子どもの本」を開催しており、例年 200 名以上の参加がある。

9. 知識の本の選書について感じておられることについてお聞きします。

※設問 9-1（選書の課題）については、堀川照代先生に分析頂き、講演の中で紹介して頂きます。

<資料 3>参照

9-2. 知識の本で出版されている児童書が少ない、もしくは良い児童書がないと思われる分野がありましたら教えてください。

以下の表では、寄せられた不足分野を NDC 順に並べました。右の列には、国際子ども図書館の子どものへやで、不足とされた分野にどのような資料を置いているかを参考までに示しました。

NDC	不足分野	子どものへやで開架している資料 * 類書が多い場合は最新資料のみを掲載 * 書誌事項の見方 ・1冊のみ掲載している資料 『タイトル』(シリーズ名) 版 出版者 出版年 (子どものへやローカル請求記号) ・シリーズで複数冊掲載しているもの 『シリーズ名』巻数 版 出版者 出版年 (子どものへやローカル請求記号)
0 類	コンピュータ関連 情報リテラシー SNS 通信	『インターネットにおけるルールとマナーこどもばん公式テキスト』改訂版 インターネット協会 2012 (007-キヨ) 『小中学生のためのインターネット安全ガイド』日経 BP 社 2009 (007-シヨ) 『気をつけよう!ケータイ中毒』1-3 汐文社 2008-2009 (694-キヤ)
	百科事典	『きつずジャポニカ：小学百科大事典』新版 小学館 2013 (030-キツ) 『ポプラディア：総合百科事典』1-12 新訂版 ポプラ社 2011 (030-ポプ)
1 類	哲学(生き方)	『はじめての哲学：賢者たちは何を考えたのか?』PHP 研究所 2014 (整理中) 『世界の終わりのものがたり』1-3 WAVE 出版 2013 (114-セカ)
	宗教	『目で見える宗教：何をめざして生きるのか?』さ・え・ら書房 2011 (160-メデ)
	神話	『子どもに語る日本の神話』こぐま社 2013 (164-コド) 『古代エジプトのものがたり』岩波書店 2011 (164-コダ)
2 類	全般	
	歴史 ・日本史・情報が古い ・日本史、世界史とも 通史が少ない ・第二次世界大戦	『Jr.日本の歴史』1-7 小学館 2010-2011 (210-ニホ) 『読む日本の歴史：日本をつくった人びとと文化遺産』1-9 あすなる書房 2009-2010 (210-ヨム) 『日本の歴史』(ポプラディア情報館)1-5 ポプラ社 2009 (210-ニホ)
	伝記 ・マンガ以外 ・幼年・簡易な内容以外	『たたかいの人：田中正造』フレーベル館 2007 (289-タナ) 『ショパン：わが心のポーランド』リブリオ出版 2006 (289-シヨ) 『ユージン・スミス：楽園へのあゆみ』偕成社 2006 (289-スミ)
	世界地理	『世界の国々』1-10 帝国書院 2012 (290-セカ) 『世界地理』(ポプラディア情報館) 第2版 ポプラ社 2011 (290-セカ)
	日本地理	『日本のすがた』1-9 帝国書院 2013 (291-ニホ) 『都道府県別日本の地理データマップ』1-8 新版 小峰書店 2012 (291-トド) 『日本地理』(ポプラディア情報館) 第2版 ポプラ社 2011 (291-ニホ)
	日本の修学旅行以外の 地域ガイドブック	子ども向けはなし(所在地である台東区のガイドブックはあり)
	台湾	『台湾の中学生』学習研究社 2006 (376-タイ-224)
3 類	時事問題	『ニュース年鑑』ポプラ社 年刊 (302-ニユ) 『親子でわかる!ニッポンの大問題：NHK 週刊ニュース深読み』NHK 出版 2014 (302-オヤ)

3 類	政治	『イラストで学べる政治のしくみ』1-3 汐文社 2012-2013 (310-イラ) 『しくみがわかる政治とくらし大事典』1-5 学研教育出版 2011 (323-ケン)
	国会	『イラストで学べる政治のしくみ. 2 (国会・内閣・裁判所・地方自治)』 汐文社 2013 (310-イラ) 『しくみがわかる政治とくらし大事典. 2 (「国会」がつくる社会のルール)』 学研教育出版 2011 (314-コツ)
	人権	『わたしの人権みんなの人権』1-6 ポプラ社 2004 (316-ワタ)
	経済	『目で見る経済 : 「お金」のしくみと使い方』 さ・え・ら書房 2009 (330-メデ) 『用語でわかる! 経済かんたん解説』上下 フレーベル館 2007 (330-ヨウ)
	国際機関	『国際機関ってどんなところ』新版 岩波書店 2007 (319-コク) 『調べてみよう世界ののために働く国際機関』全 6 冊 ほるぷ出版 2003 (329-シラ-0)
	法律判例	『Q&A ジュニア法律相談』1-7 岩崎書店 2004 (320-ジユ)
	憲法	『憲法読本』第 4 版 岩波書店 2014 (323-ケン) 『しくみがわかる政治とくらし大事典. 1 (「憲法」があらわす国のかたち)』 学研教育出版 2011 (323-ケン) 『憲法なるほど解説 : 29 の用語でわかる!』 フレーベル館 2008 (323-ケン)
	職業・公共の職場説明	『職場体験完全ガイド』1-40 ポプラ社 2009-2014 (366-シヨ) 『仕事の図鑑 : なりたい自分を見つける!』1-16 あかね書房 2006-2014 (366-シゴ)
	地雷	『はたらく地雷探知犬』 講談社 2011 (317-ハタ) 『地雷 : なくそう「悪魔の兵器」を』 ポプラ社 2003 (368-ニジ-0)
	盲導犬	『人と社会のためにはたらく犬たち. 1』 金の星社 2005 (369-ヒト)『盲導犬・聴導犬 : 安全をいつも確認する犬たち』 学習研究社 2004 (369-ハタ)
	障害理解	『ユニバーサルデザインとバリアフリーの図鑑』 ポプラ社 2013 (369-ユニ) 『知ってほしい! 子どもの「こころの病気」』1-5 岩崎書店 2007-2008 (493-シツ) 『見えなくてもだいじょうぶ?』 あかね書房 2005 (369-ミエ)
	点字	『しらべよう! かりかいしよう! 点字の世界』1-3 岩崎書店 2010 (378-シラ)
4 類	全般	
	算数・数学	『さんすうだいすき』1-10 日本図書センター 2012 (410-サン) 『秋山仁先生のたのしい算数教室』1-10 新装版 ポプラ社 2010 (410-アキ)
	そろばん(書き込み部分の少ない)	なし
	物理	『いたずら博士の科学だいすき. 2-10』(音を楽しむ : ものと音のひびき) 小峰書店 2014 (424-オト) 『いたずら博士の科学だいすき. 2-8』(爆発の科学 : 酸素と燃焼のしくみ) 小峰書店 2014 (整理中)
	地学	『地球: ポプラディア大図鑑 WONDA 15』 ポプラ社 2014 (450-チキ) 『地底のなぞ』 WAVE 出版 2014 (450-チキ) 『お天気博士になろう!』1-5 ポプラ社 2013 (451-オテ)
	恐竜	『恐竜』(学研の図鑑 LIVE) 学研教育出版 2014 (457-キヨ) 『恐竜』(小学館の図鑑 NEO 11) 新版 小学館 2014 (457-キヨ) 『恐竜』(ポプラディア大図鑑 WONDA 7) ポプラ社 2013 (457-キヨ)
	花	『花』(小学館の図鑑 NEO 19) 小学館 2014 (471-1-ズカ)

4 類	昆虫の実物大図鑑	『昆虫』(小学館の図鑑 NEO 3) 小学館 2014 (486-1-ズカ) 『昆虫』(ポプラディア大図鑑 WONDA 1) ポプラ社 2012 (486-1-ズカ) ※実物大の昆虫も掲載
	飼い鳥	『飼育と観察』(小学館の図鑑・NEO 15) 小学館 2005 (460-3-シイ) 『ブンチョウ・インコ・カナリア・ジュウシマツほか』 学習研究社 2001 (488-3-ブン)
	性	『からだはステキ』1-4 リブリオ出版 2002 (490-カラ) 『ここからだいのちのえほん』 全 8 巻 岩崎書店 1985 (490-ココ)
	病気 メンタルヘルス	『よくわかるこどものアレルギー』1-6 ポプラ社 2014 (493-ヨク) 『知って防ごうかぜとインフルエンザ』 少年写真新聞社 2008 (493-カゼ) 『知ってほしい!子どもの「こころの病気」』1-5 岩崎書店 2008 (493-シツ)
5 類	全般	
	環境・リサイクル	『タマゾン川 : 多摩川でいのちを考える』 旬報社 2012 (519-タマ) 『環境 ポプラディア情報館』 ポプラ社 2011 (519-カン) 『わたしたちの生きている地球 調べ学習にやくだつ環境の本』1-5 童心社 2010 (519-シラ)
	建築	『住まい方を考える』1-3 あかね書房 2009 (527-スマ) 『世界の建物事典「知」のビジュアル百科 15』 あすなろ書房 2005(520-ケン)
	原発・放射線	『よくわかる放射線・放射能の問題』 学研教育出版 2013 (543-ヨク) 『原子力がわかる事典』 PHP 研究所 2012 (543-ゲン) 『カラー図解ストップ原発』1-4 大月書店 2011-12 (543-カラ)
	すまいとくらし(家庭科 視点)	『一人前になるための家事の図鑑』 岩崎書店 2014 (検討中) 『住まい方を考える』1-3 あかね書房 2009 (527-スマ)
	手芸	『じぶんでつろうこどものしゅげい』 福音館書店 2013 (594-ジブ) 『かわいい!かんたん!手づくり小物』1-5 ポプラ社 2011 (594-カワ)
	料理	『かんたんでおいしい!魔法のクッキング BOOK』1-6 ポプラ社 2014 (596-カン)
6 類	全般	
	畜産	『日本の農業 5』(牛や豚をそだてる) 岩崎書店 2010 (645-ウシ)
	林業	『日本の林業』1-4 岩崎書店 2008 (653-キオ)他
	水産業	『日本の水産業』(ポプラディア情報館) ポプラ社 2008 (660-ニホ)
7 類	全般	
	美術・絵の描き方・現代アート	『絵をかこう! : デッサン・スケッチのコツ』1-3 汐文社 2013-2014 (724-エオ)『プリミティブアートってなあに?』 西村書店 2008 (702-プリ)
	ポスター	『ポスターをつくろう!』全 3 巻 汐文社 2010 (727-ポス)
	伝統工芸	『伝統工芸』(ポプラディア情報館) ポプラ社 2006 (750-デン)
	工作・リサイクル工作	『リサイクル工作であそぼう!手づくりおもちゃ 200』1-7 ポプラ社 2014 (整理中)
	音楽	『新ジュニア音楽辞典』 音楽之友社 2011 (760-シン)
	芸能	なし
	劇の台本	なし(読み物の中には数点あり)
	スポーツ ・小学生向け ・世界のスポーツ ・バトントワリング	『運動ができるようになる本』1-5 ポプラ社 2011 (780-ウン) 『ワールドスポーツ大事典』 PHP 研究所 2007 (780-ワル) 『世界のスポーツ』1-6 学習研究社 2005 (780-セカ-0) バトントワリング:なし

7 類	伝統文化 ・能 ・狂言	『狂言の大研究』 PHP 研究所 2009(773-キヨ) 『伝統芸能』(ポプラディア情報館) ポプラ社 2007 (772-デン)
	レクレーション	『コミュニケーション力を高める!レクリエーションアイデアガイド』1-3 汐文社 2012-13 (798-コミ)
8 類	楽しい話し方	『話してみようよ!』 さ・え・ら書房 1992 (809-ハナ)
	英語 外国語の学び方 英語以外の外国語	『新・学研の英語ずかん』1-7 学研教育出版 2010 (830-シン) 『世界の文字と言葉入門』1-16 小峰書店 2004-2005 (801-セカ-0)他 『ピーター流外国語習得術』 岩波書店 1999 (807-ピタ)
	詩・短歌の作り方	『詩をつくろう』 さ・え・ら書房 1993 (911-シ) 『短歌をつくろう』 さ・え・ら書房 1989 (911-タン)
9 類	古典	『日本の文学』(ポプラディア情報館) ポプラ社 2008 (910-ニホ)
	歳時記	『大人も読みたいこども歳時記 : 作ってみよう 365 日』 小学館 2014 (911-ハイ) 『短歌・俳句 : 季語辞典』(ポプラディア情報館) ポプラ社 2008 (911-タン)
<p>その他のご意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職業の本は中学生向けの職場体験関連に偏っている。 ・環境・自然保護方面 現状はどんどん変わるので堅牛本より廉価で機動性のある本が欲しい。 ・知識の本概説書・抄録集や目録のようなものがあれば知りたい。 ・学習指導要領で取り上げられるなど、話題になったテーマや教科書で取り上げられそうなテーマの本が多い一方、世界史など、それ以外のテーマの本は少ない。 ・歴史の本で通史の良い本が少ないと思う。結局、学習まんがになってしまうのが、悲しい。 ・読み物の形をとるものが全体的に少なくなった。特に戦争ものや伝記ものは昔より需要も減ったのか出版自体が少なくなったように感じる。 ・林間学校等で訪れる際の調べ学習に対応できる子ども用のガイド(日光や京都などメジャーな所は出版されている) ・生活科ではいろんなことにチャレンジするが、1、2年生に分かりやすく書いた本が少ない。 ・郷土資料 ・玉川兄弟 ・わからない ・小学生向けクラブ活動 		

9-3. 知識の本の児童書で他の図書館にもご紹介したい一冊があれば教えてください。

紹介したい本とその理由	回答者の所属
『イースター島 ちいさくて大きな島』たくさんのふしぎ2015年2月号・野村哲也／文・写真・福音館書店 「プーヤ・ライモンディ 100年にいちど咲く花」たくさんのふしぎ2005年8月号と同じ作者で、やはり類書が少ない分野を、写真を中心に、その土地の風土、歴史、文化まで幅広く紹介していて、興味深い一冊です。	区市町村立
『「あの日」のこと』高橋邦典／写真・文 ポプラ社 3・11関連でたくさんの本が出版されたが、一番心に残ったから	区市町村立
『石の卵』山田英春 福音館書店	区市町村立
『うなぎの謎を追って』(著者の40年にわたる研究の成果がわかりやすく書いてあるので)	区市町村立
『エンザロ村のかまど』さくまゆみこ文 沢田としき絵 福音館書店 遠くアフリカで日本の昔の生活の知恵が役に立っている不思議! 1冊でいろいろなことを考えさせてくれる本	都道府県立
『落ち葉手しらべようどんぐりのいろいろ(しぜんたんけんずかん)』小峰書店 松原巖樹(装丁が地味だがわかりやすかった)	小学校
『科学でゲームぜったいできる!』コブ/ダーリング著 さ・え・ら書房(自分の体や身近なものを使った実験に意外性があり、科学的根拠も楽しんで学べる)	区市町村立
『感染症から知るウイルス・最近』西条政幸 学研教育出版 最近、注目のジャンルで情報が新しく、説明が丁寧でわかりやすいと思う。	市町村立

『草の根のたんけん ぼくの自然観察記』おくやまひさし著、少年写真新聞社(絵が美しく、細部が見やすい。実際に掘ってみたいくなります。)	区市町村立
『こおり』福音館 小学校中学年の課題図書であったが、内容は中学生も使える。	中学校
『さがしています』アーサー・ビナート 童心社(あの日ヒロシマを知っているモノが語りかける静かな言葉が訴える力を持つ)	区市町村立
『しもばしら』細島雅代写真、伊地知英信文、岩崎書店 (それぞれの写真がとてもよく、文章もシンプルで分かりやすく、お互いを活かしている。この本を読んだ後は、しも柱を探したくなる。読むだけでなく、次につながる本だと思う。)	区市町村立
『世界のともだち』シリーズ 偕成社 (世界各国の児童の様子を写真とともに分かりやすく紹介しているの)	区市町村立
『世界のともだち』シリーズ 偕成社 (世界の子どもたちの暮らしが良く紹介されている)	区市町村立・その他
『たくさんのふしぎ』福音館書店 (小学校の低学年から科学的な認識力を育てることができるから)	小学校
『ちきゅうがウンチだらけにならないわけ』松岡たつひで作 福音館書店 2013(無駄のない地球の連鎖について、小さい子でも分かるように描いている、版も大きくて見やすい。)	区市町村立
『チリメンモンスターをさがせ!』きしわだ自然資料館//監修・偕成社 (探し絵を楽しみながら海の環境や生物の多様性、食べ物の大切さを学ぶことができるため)	区市町村立
『つくってあそぼうシリーズ』『そだててあそぼうシリーズ』農文協(詳しくてわかりやすい)	
『つながってるよ いのちのWA!』シリーズ・小峰書店 現在4冊出ています。写真も美しくユニーク。丁寧に作られた本だと思います。	区市町村立
『データブック オブ・ザ・ワールド—世界各国要覧と最新統計—』二宮書店(たった 670 円で刻々と変わる世界情勢について最新の情報が得られるから。)	小学校
『てつびん物語』土方正志 奥野安彦 偕成社 2004 写真とともに伝える阪神淡路大震災で被災した「おばちゃん」の人生が、取材する「ぼくら」と数年かけてできた人間関係によって表されているすぐれたドキュメント絵本だから	小学校
『ナシの絵本』澤村豊・梶浦一郎 編 青山友美 絵 農山漁村文化協会 地域の特産である梨について、児童向けに書かれた数少ない資料です	都道府県立
『虹をつくる—虹の見え方と光の性質—板倉聖宣、遠藤郁夫・小峰書店(国連の定める、光および光技術の国際年である本年、手に取ってみたい本。)	区市町村立
『日本地理データ年鑑 2014』・松田博康/監修・小峰書店 今までにない新しい年鑑 面白データ・興味深いデータがぎゅっしり	小学校
『日本の野鳥シリーズ』薮内正行著 福音館書店 (絵の色がきれい。鳥の細かいところがよくわかる。鳥の生息する場所ごとにシリーズとしてあるのが良い。「やまのとり」「にわやこうえんにくる鳥」など)	高校
『ニワシドリのひみつ』鈴木まもる 岩崎書店 (疑問に対する回答が繊細な絵からも分かり、小さな子どもから楽しめるため)	都道府県立
『ふゆめがっしょうだん』富成忠夫ほか 長新太 福音館書店(特別支援の子どもたちと一緒に歌いながら、身の回りの自然を紹介できる)	特別支援
『五日市憲法草案をつくった男・千葉卓三郎』伊藤始ほか くもん出版 地味な本だが、民主主義の原点を考えさせてくれるノンフィクション。	小学校
『世界のともだちシリーズ』子どもたちの生活を通して、その国のことが、身近に感じられ生き生きと伝わってくる。写真がすばらしい。	小中学校
『赤ちゃんフクロウ拾っちゃった』(黒川晶子、講談社) フクロウの生態が分かりやすく、また科学読み物としても読み応えがある。	区市町村立
『戦争がなかったら』高橋邦典 ポプラ社 ポプラ社ノンフィクションのシリーズは、今の子どもたちに伝えるべき物事を的確に提供していると思う	区市町村立
『戦争がなかったら—3 人の子どもたち 10 年の物語』高橋邦典著 ポプラ社(現代を生きる子供の戦中・戦後取材しており、昔の戦争の体験談を読むよりも、戦争のむごさをリアルに知ることができると思う。)	都道府県立

『地球』加古里子/著 福音館書店 (科学的な説明と楽しい絵で、何度読んでも新しい発見があり飽きない本です)	都道府県立
①『これがほんとの大きさ!』スティーブ・ジェンキンス/作 佐藤見果夢/訳・評論社(幅広い年代の子どもに、読み聞かせで使用し、毎回好評なため) ②『素数ゼミの謎』吉村仁/著・文藝春秋 (自分が読んでとても面白かった。5年生男子にすすめてとても好評だった。) ③『写真でわかる慣用句辞典』学研教育出版 (写真であらわしているのが印象的だった。)	都道府県立
『オオサンショウウオ』福田幸広、ゆうきえつこ・そうえん社 (オオサンショウウオの産卵から子育てまでを写真で紹介しており内容が貴重。写真そのものにも迫力がある。)	都道府県立
『かがくのともシリーズ』福音館書店 (絵が細かいところまで書かれている。様々な視点でものを見られる。)	区市町村立

10. その他、選書全般について、日頃お悩みのことや意見交換したいことなど、ご自由にお書きください。

※設問 10 (自由記入) については、堀川照代先生に分析頂き、講演の中で紹介して頂きます。

<資料 3> 参照。

知識の本選書ツールリスト

1-2 の間接選書の内容で挙げたブックリスト、出版目録類、WEB 情報をリストにまとめました。なお、ブックリストには蔵書の構築に参考となる資料を国際子ども図書館で追加しています。

《ブックリスト》

書名	刊行頻度	書誌事項	NDL 請求記号	国際子ども図書館所蔵 (ローカル請求記号)
今、この本を子どもの手に		東京子ども図書館 2015	未納本	
科学の本っておもしろい. 2003-2009		科学読物研究会 編 連合出版 2010	M1-J12	YZ-407-カガ
科学の本っておもしろい. 第1集 改訂版		科学読物研究会 編 連合出版 1996	M55-G7	YZ-407-カガ
科学の本っておもしろい. 第2集 改訂版		科学読物研究会 編 連合出版 1996	M55-G7	YZ-407-カガ
科学の本っておもしろい. 第3集		科学読物研究会 編 連合出版 1990	M55-20	YZ-407-カガ
科学の本っておもしろい. 第4集		科学読物研究会 編 連合出版 1996	M55-G7	YZ-407-カガ
学校図書館速報	半月刊	全国学校図書館協議会	Z21-188	Z21-188(最近分)
学校図書館基本図書目録	年刊	全国学校図書館協議会	Z45-47	YZ-028-ガツ(最近分)
新科学の本っておもしろい		科学読物研究会 編 連合出版 2003	M55-H14	YZ-407-カガ
選定図書速報	週刊	日本図書館協会	Z21-425	
選定図書総目録(CD-ROM)	年刊	日本図書館協会	YH247-721	YH247-721(一部所蔵)
図書館でそろえたいこどもの本. 3 (ノンフィクション)		日本図書館協会児童青少年委員会児童基本蔵書目録小委員会 編 日本図書館協会 1997	UP49-E20	YZ-028-トシ
ノンフィクション子どもの本 900 冊		日本子どもの本研究会ノンフィクション部会 編 一声社 1987	UP49-33	YZ-028-ノン

《出版目録類》

書名	刊行頻度	書誌事項	NDL 請求記号	国際子ども図書館所蔵 (ローカル請求記号)
ウィークリー出版情報	週刊	日販図書館サービス	Z21-1259	
子どもと科学よみもの	月刊	科学読物研究会会報編集部	Z71-L74	Z71-L74(2006~)
子どもとしゃかん	季刊	東京子ども図書館	Z21-1003	Z21-1003(2003~) ※デジタル化(1979-1999)
子どもと読書	隔月刊	親子読書地域文庫全国連絡会 編.	Z21-331	Z21-331(最近分) ※デジタル化(1983-2000)
こどもの図書館	月刊	児童図書館研究会	Z21-253	Z21-253(2002~) ※デジタル化(1954-2000)
こどもの本	月刊	日本児童図書出版協会	Z21-794	Z21-794(最近分) ※デジタル化(1975-2000)
子どもの本棚	月刊	日本子どもの本研究会 編	Z21-807	Z21-807(最近分) ※デジタル化(1976-2000)
学校図書館のためのブックカタログ	年刊 (+ 増刊)	TRC 図書館流通センター	所蔵せず	

これから出る本	半月刊	日本書籍出版社協会	Z21-816	※ツールとして利用
週刊新刊全点案内	週刊	TRC 図書館流通センター	所蔵せず	※ツールとして利用
2013 年に出た子どもの本(最新版)	年刊	教文館	UP49-L19	UP49-L19(2009～)
ライブラリー新刊情報		日販図書館サービス	所蔵せず	

《WEB 情報》

サイト名	アドレス
Aamazon	http://www.amazon.co.jp/
絵本ナビ	http://www.ehonnavi.net/
教文館ナルニア国 ※新刊情報メールマガジンは 2014 年 7 月以降休刊	http://www.kyobunkwan.co.jp/narnia/
TOOLi-S(ツールアイエス-小・中学校向けインターネットサービス) ※要契約	https://tooli.trc.co.jp/
図書館振興財団	https://www.toshokan.or.jp/